

森づくりイベント情報

2014.1.12 日曜日

春の七草粥と
里山の草餅づくり

もりふれ倶楽部

島根県立ふるさと森林公園学習展示館

松江市宍道町佐々布3352

TEL.0852-66-3586

2.2 日曜日

歩くスキーで
アニマルトラッキング

三瓶自然館サヒメル

大田市三瓶町多根1121-8

TEL.0854-86-0500



2.2 日曜日

人工林と雑木林！
燗製とヒノキの和紙づくり

もりふれ倶楽部

島根県立ふるさと森林公園学習展示館

松江市宍道町佐々布3352

TEL.0852-66-3586

3.1 土曜日

スノーシューで
雪の森を歩こう

県民の森(森のホテルもりのす)

飯石郡飯南町小田842-2

TEL.0854-76-3119

3.2 日曜日

里山の循環の利用を考える！
シイタケ、ナメコ植菌

もりふれ倶楽部

島根県立ふるさと森林公園学習展示館

松江市宍道町佐々布3352

TEL.0852-66-3586

読者 プレゼント

ハガキに掲載している
アンケートに答えてい
ただいた方の中から
抽選で10名様に、

非売品

みーもくん
グッズ

- オリジナルDVD
- 特製絵馬×2種類
- シール

をプレゼント。また、
●秋号表紙のフェルト人形
を1名様にプレゼント。
お名前、住所を必ずご記
入のうえお送り下さい。

3月31日消印有効



水と緑の森づくり情報誌
みーも通信
35
http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/mizumori/
※いただいた個人情報、抽選及び発送用ならびに「水と緑の森づく
り」の業務用(内部使用)以外には使用せず、適正に管理いたします。



【発行】 島根県農林水産部林業課水と緑の森づくりグループ
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
TEL.0852-22-6003 FAX.0852-26-2144
E-mail mizumori@pref.shimane.lg.jp

水と緑の森づくり情報誌

みーも通信

2013 冬号

35

しまねの 温泉特集

みーもくんの
「特製お守り」
プレゼント!



- しまねの森トピックス「森TOP!」
- 森の仲間
- 森のイベント情報
- INFORMATION

文字が大きくなりました

Post card

6 9 0 8 5 0 1

切手をお貼り
ください



島根県松江市殿町1番地
島根県農林水産部林業課

水と緑の森づくり情報誌
「みーも通信」発行

フリガナ _____ □男 □女
お名前 _____ 年齢 _____

〒 _____

住 所 _____

電 話 (_____) _____

メールアドレス _____

アンケート

1.情報誌「みーも通信」はどこで入手されましたか?

- 市町村役場 □公共施設 □自治会回覧 □図書館 □公民館
□スーパー □銀行 □駅 □JA □コンビニエンスストア
□その他(_____)

2.あなたは「水と緑の森づくり税」について知っていましたか?

- 知っていた □知らなかった



しまねの

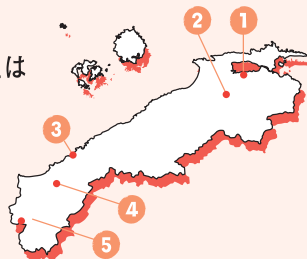
温泉特集!!

美肌グランプリ2年連続1位は

温泉のおかげ?

県内各地の温泉施設で

寒い冬を乗り切ろう!


県産杉の
間伐材を利用した

みーもくんの
特製
お守り
プレゼント!


プレゼントGET方法

1月1日以降の開館日
に紹介している施設で
温泉をご利用の方先着
100名に「特製お守り」
をプレゼントします!


1

健康の里
きまち湯治村
「大森の湯」

どこか懐かしい湯治湯風の温泉

ツルツルした肌ざわりのお湯と檜風呂、石風呂、食事処が人気の温泉施設です。田園風景に立つレトロな雰囲気の建物は懐かしさやすらぎを感じさせてくれ、ほっとする時間を過ごすことができます。

- 入浴料 400円(大人)
- 入浴時間 10:00~21:00(最終受付20:30)
- 休館日 火曜日
- 松江市央道上来待210-1
- TEL 0852-66-9600



2

東日登温泉
「おろち
湯ったり館」

木の香りいっぱい リラックス大浴場

木の香漂う桧風呂とオロチをイメージした石風呂に分かれた温泉は、かぶり湯、圧注浴、気泡浴、寝湯があります。レストランや休憩室のほかに予約室もあるのでゆっくりとした時間が過ごせます。

- 入浴料 500円(一般)
- 入浴時間 10:00~21:00(最終受付20:30)
- 休館日 水曜日
- 雲南市木次町木次952-4
- TEL 0854-42-9181



3 国民宿舎「千畳苑」

四季折々の夕日を堪能

最上階の展望風呂は目の前の日本海を望む最高のロケーション。打ち風呂、白湯、泡風呂の3種の湯も人気です。アークスや石見のレジャースポットからもアクセスが良く、併設のレストランで味わえる日本海の幸を使った料理も絶品です。

- 入浴料 350円(大人)
- 入浴時間 10:00~20:00
- 休館日 不定休
- 浜田市下府町2164
- TEL 0855-28-1255

温泉の前に

ちょっと
寄り道

しまねの
巨木


多陀寺 浜田市生湯町1767

楠の巨木は幹回り6.5メートル、高さ24.5メートル、推定樹齢は900年とされています。同寺には島根県で一番大きなヒノキもあり、高さ28メートル、幹回りは5メートル。大きさを競うように2本の木が訪れる人の目を楽しませています。



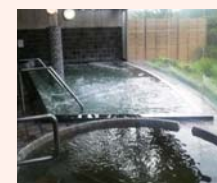
4

美都温泉
「湯元館」

静かな山郷に沸く美人湯

岩を配して造られた露天風呂は、風情あるあずまや風の屋根が付いていて、入浴しながら周囲の山並みが見渡せます。地下1200mから引いているお湯は、別名「美人の湯」と呼ばれ地域の方や観光客に親しまれています。

- 入浴料 400円(大人)
- 入浴時間 5:00~21:00(最終受付20:30)
- 休館日 水曜日(祝日は営業)
- 益田市美都町宇津川口630-3
- TEL 0856-52-2100



5

津和野温泉
「なごみの里
あさぎりの湯」

道の駅内にある便利な日帰り温泉施設

和風と洋風2タイプがあるお風呂は大浴槽・樽風呂・ジャグジー・ミストサウナ・うたせ湯など充実の設備。露天風呂は、月2回、漢方薬湯やレモン湯など「季節の湯」を実施。湯上がりに利用できる無料休憩室も完備しています。

- 入浴料 600円(大人)
- 入浴時間 10:00~21:00(最終受付20:30)
- 休館日 木曜日(温泉のみ休み)
- 鹿足郡津和野町鷺原イ256
- TEL 0856-72-4122

温泉の前に

ちょっと
寄り道

しまねの
巨木


日原神社 雲南市大東町中湯石1446

国の天然記念物に指定されるかつらの巨木は、8本の支幹が勢いよく伸びています。周囲14メートル、高さ30メートル、枝張り40メートルと見る人を圧倒する大きさ。老いた巨木は支柱で支えられていますが、日原神社と地域の人々によって大切に守られています。

温泉の前に

ちょっと
寄り道

しまねの
巨木


鷺原八幡宮 島根県鹿足郡津和野町鷺原

全長270メートルの広大な流鏑馬馬場が有名な鷺原八幡宮の裏手にそびえる杉は幹囲8.7メートル、樹高40メートルの巨木です。数度の火事に耐えてきたといわれ、根性杉の愛称で親しまれています。



水と緑の森づくり事業 「再生の森事業」をご紹介します！

<事業内容・目的>

県では、放置された森林のうち平成22年～27年度までに3,500haを目安に、「再生の森事業」により不要木の伐採などの手入れを行い、森林の再生を図っています。放置された森林は木が込み合い、光が遮られ、昼間でも森の中が真っ暗な状態です。このような状態が続くと雨水により表土が流出して、土砂災害の原因となったり、河川や海への流出により生態系へ悪影響を及ぼします。逆に手入れをした森林では、光が降り注ぎ、下草が生え、森林が緑に覆われて生き活きとした状態になります。手入れをした森林は水資源をかん養したり、土砂の流出を防ぎます。



放置された森林の状態



手入れをした森林の状態



再生の森事業について ご意見をいただきました

地権者 景山操子さん

松や杉などが多い山で、以前はそれを家族で管理していましたが、今では家族も減って管理ができなくなり、長らく困っていたところ、飯石森林組合からの紹介で「再生の森事業」を知り、昨年秋からお願いしています。林間に生い茂った竹の伐採後、竹の再繁殖を防止

するため、新しい樹木を植えてもらうのですが、今回は私のリクエストでヤマザクラを植えてもらいました。他の事業での下刈り等のアフターケアも併せてお願いしているので、私たちのような高齢の地権者にとって、本当にありがたいです。



再生の森事業について ご意見をいただきました

林業
事業者

飯石森林組合 雲南事業所 深田さん(右)、徳島さん(左)

当森林組合では、不要木と竹林の伐採が主な事業内容になります。平成25年度は

不要木10ヘクタール、竹林6ヘクタールの整備をおこないます。本事業には旧町村ごとに担当者を置き、3～5名体制の作業班が7つと、組合としても大きな取り組みになっています。また、組合員の皆様からの要望が多く、本事業対象外のさまざまな要望も届くのですが、そういう場合は別の補助制度などの案内を含めたサポートをしています。今後はさらにPR面を強化していき、なるべく多くの人々の声を集めて、対応していきたいと考えています。



第2回水と緑の森づくり会議 (現地視察) を開催しました。

今年度の第2回水と緑の森づくり会議を、10月30日(水)に出雲市で開催しました。まず出雲市内の山林で、再生の森事業の間伐現場や、高性能林業機械を使用した出雲地区森林組合の間伐現場を見せていただきました。その後、みーもの森づくり事業の現場を視察しました。短時間でしたが、プロフェッショナルが行う林業の現場や森づくり団体の日頃の活動状況を、委員の皆さんにつぶさに見ていただくことができました。





森の仲間

Mori no
Nakama



親しみやすい島根のフィールドで
感性や創造力を育む
ダイナミックなチャレンジを

くにびき自然学校
佐藤しのぶ 代表

島根の自然をフィールドに、自ら学び考える力や豊かな人間性の育成などを目的とした野外教育活動を展開する「くにびき自然学校」。キッズキャンプやデンマーク発祥の「森のようちえん」など、四季を通じてさまざまな活動がおこなわれています。

長野県にあるアウトドア冒険教育機関でのインストラクター経験を活かすべく、この自然学校を設立した、佐藤しのぶ代表は、「信州に較べるとスケールは小さいですが、年中利用できるフィールドが身近にたくさんあるのが島根の良いところ。子どもたちの感性や創造力に任せて、次々と新しいプログラムにチャレンジしていこうとする私たちにとって、親しみやすい島根の環境は自然学校のフィールドとして最適なんです」と話します。

今後は、「継続していくことで、私たちの活動をさらに広めていくこと。そして、中学校などからの要望で、すでに始動しているチーム・ビルディング（人間関係作り）など、新たな分野にも繋げていきたい」と、佐藤さんの夢も広がっています。



くにびき自然学校

検索

<http://www.kunibiki.org/>

INFORMATION

水を育む 緑豊かな森を次世代へ 引き継ぐことに関心のある方を 募集します！

水と緑の森づくり会議では、県民の皆さまからの提案や森づくり事業の推進についてともに考えていただくために、7名の委員を委嘱しています。

平成26年度は、公募により4名程度を募集します。

公募開始は2月の予定です。

(応募要領等は、2月にHPに掲載します。)

<http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/mizumori/>

「水と緑の森づくり会議」については

<http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/mizumori/kaigi/> をご覧ください。



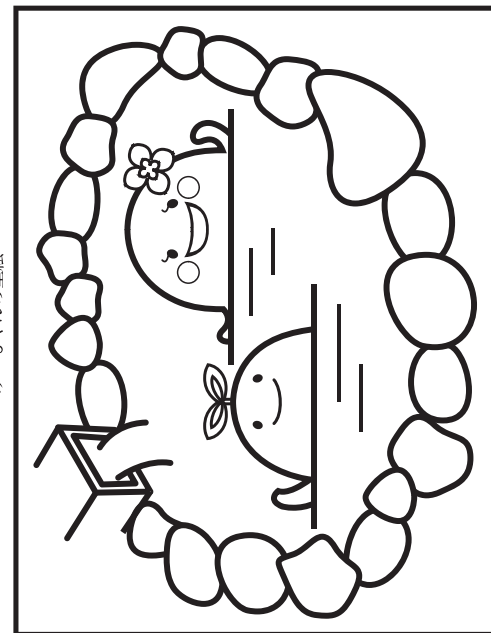
3. 情報誌「みーも通信」の記事の量(情報量)についてどう思いますか。

☐ 少ない ☐ ちょうど良い ☐ 多い

4. 特集で取り上げてほしいテーマがありますか。

5. 「水と緑の森づくり税・みーも通信」についてご意見をお聞かせ下さい。

みーもくんの塗絵



ご応募頂いた塗り絵はホームページに掲載させていただきます。